

1. 概要

このアップデートファイルは、回路図エディタ BSch3V Version 0.84.05 の実行ファイルと、日本語表示用 DLL を提供します。

現在、お使いになっている BSch3V の、bsch3v.exe、bsch3v_lang.dll と差し替えてお使いください。

bsch3v_src.zip は、ソースファイルです。回路図エディタをお使いになるぶんには不要です。

なお、このアップデートファイルは BSch3V パッケージ 240108 版をお使いの方のためのものです。ランタイムライブラリや部品ライブラリ、その他の関連ソフトについては BSch3V パッケージ 240108 版同梱のものをお使いください。

2. パッケージ版 240108 以降の更新内容

BSch3V Version 0.84.05 (2025/08/25)

拡張命令のオプションに s(小文字の s)を追加しました。拡張命令ではデフォルトで、呼び出し前に作業中のファイルを保存しますが、これをつけておくと保存しません。

[ExtensionMenu]

Menu0=New Component,s,"LCoV" -N -CS

BSch3V Version 0.84.04 (2025/08/21)

・拡張命令の最大数を 10 から 25 にしました

拡張命令は下記の機能です。

<https://www.suigyodo.com/online/manual/bsch3v/inifile/inifile.html#EXTMENU>

・1 行コメントで書かれたファイル名を外部プログラムで開く機能

デフォルトでは、セキュリティの都合で禁止しています。

BSCH3.INI ファイルの編集が必要です。(通常は、bsch3v.exe と同じフォルダに出来ています)

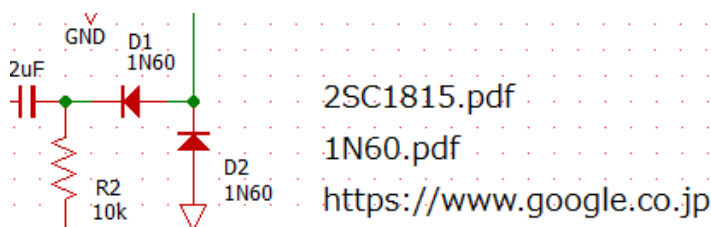
bsch3v.exe Version 0.84.04 を起動してすぐに終了したあと、テキストエディタで BSCH3.INI ファイルを開くと、[Option]セクションの中に、次のふたつの行が見つかります。

```
AllowedSchemes=  
AllowedExtensions=
```

AllowedSchemes は開くことを許可する ネットアクセスの URL の頭に付く https など
AllowedExtensions は開くことを許可するファイルの拡張子
それぞれを下記のようにカンマで区切って追記します。

```
AllowedSchemes=http, https  
AllowedExtensions=pdf, docx, xlsx
```

この状態で、回路図ファイルの中に、コメントひとつにつき 1 行だけで、URL、ファイル名を下のように書きます。



このコメントをセレクトで単独で選択すると、編集メニュー(または右クリックメニュー)の「パスを開く」が選べるようになります。

- ・ コメントには末尾も含めて改行は入れないでください
- ・ 一つのコメントに、URL ファイルは一つだけです。
- ・ 図のようにファイル名をフルパスで書かない場合は、回路図ファイルと同じフォルダのファイルを開きます
- ・ 関連づけされていないファイルは開けません。
- ・ INI ファイルの AllowedSchemes、AllowedExtensions で許可していないものは開けません。
- ・ exe や bat、その他スクリプトの拡張子を許可すると危険です。おすすめしません。

BSch3V Version 0.84.03 (2025/05/05)

・ 画像の挿入で JPEG, PNG ファイルの拡張子を BMP にしたものを読み込めるようにしました。

拡張子が BMPなのに中身が JPEG, PNG というファイルが存在するのを知りました。

そんなのレアだ、と思いましたが以下のように操作すると、拡張子が BMP で中身が PNG のファイルができます。

(1)エクスプローラで右クリック→新規作成→ビットマップイメージ

(2)ペイントでその BMP ファイルに何かを描いて保存

このような BMP ファイルを挿入できるようにしました。

BSch3V Version 0.84.02 (2024/03/30)

・「まとめて変更」で、縦向きタグに変換したとき、選択ができない問題の対策をしました。

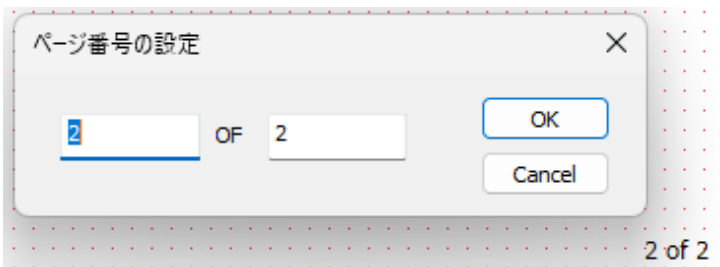
BSch3V Version 0.84.01 (2024/03/10)

・「まとめて変更」で、縦向きタグ、ラベルを処理できるようにした。

・ ページ番号の設定をできるようにした。

メニューの[設定]→[ページ番号]でページ番号と全体ページ数を設定できます。

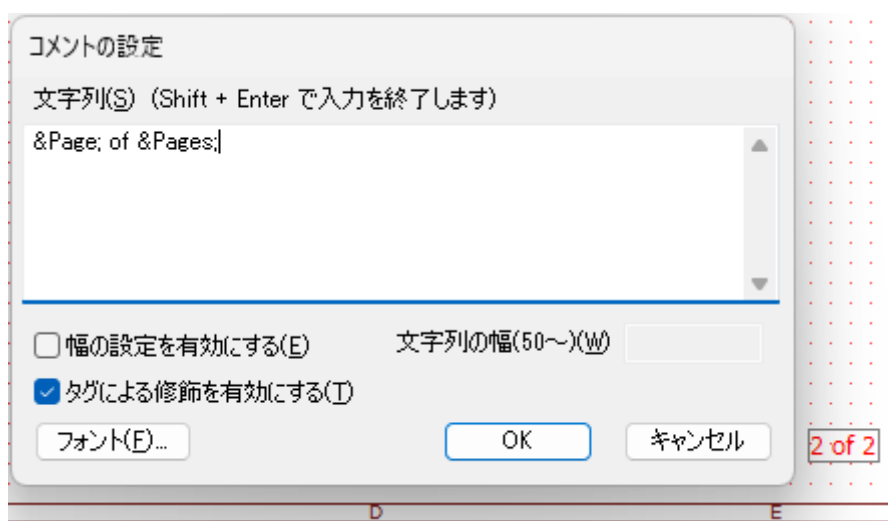
下記ダイアログの 前の数字がページ番号、後の数字が全体ページ数です。



CE3 ファイルの先頭に SHEETINFO というブロックがあり、ずっと前から PAGE と PAGES という変数がありました。でもこれは特に使い道もなく、値も 1 だけになっていました。

0.84.01 では、コメントのタグ修飾で、&Page; と&Pages; をサポートしました。

・ コメントで &Page; &Pages; をサポートした。



「タグによる修飾を有効にする」をチェックしたコメントで、下記の置き換えをします。

&Page; → ページ設定で設定した ページ番号

&Pages; → ページ設定で設定した 全体ページ数